

## 神戸港におけるアリの調査状況報告について

<神戸市同時発表>

平成29年6月21日（水）  
環境省自然環境局  
野生生物課外来生物対策室  
代表 03-3581-3351  
直通 03-5521-8344  
室長 曾宮 和夫  
室長補佐 八元 綾  
担当 若松 佳紀  
近畿地方環境事務所 野生生物課  
代表 06-4792-0700  
直通 06-4792-0706  
課長 鑪 雅哉  
課長補佐 深田 富士雄

6月16日に神戸港のコンテナヤード（PC18）でヒアリが発見されたことを受け、周辺調査を実施し、6月20日にヒアリと似たアリの個体を採取したため、同定を行ったところ、6月21日に特定外来生物であるアカカミアリ（*Solenopsis geminata*）と確認されましたので、お知らせします。確認した個体及び確認地点は、すでに防除を実施しました。

アカカミアリは、これまでも国内への侵入が確認されていたものです。

アカカミアリは、ヒアリに比して毒性は低いものの、今後も、神戸市や関係者等と連携協力して周辺の調査を実施するとともに、確認されたヒアリ及びアカカミアリについては防除を速やかに実施して参ります。

なお、他の調査地点（神戸市及び尼崎市の2地点）においては、ヒアリ及びアカカミアリの個体は確認されていません。

### 1. 経緯等

平成29年5月26日に兵庫県尼崎市においてヒアリ（*Solenopsis invicta*）が輸入貨物コンテナ（1個）の内部で確認された事を受け、当該コンテナが一時的に保管されていた神戸港において緊急調査を実施していたところ、6月16日にコンテナヤード（PC18）においてヒアリが確認されたため、防除を実施するとともに、周辺での調査を実施していました。

今般、コンテナヤード（PC18）での調査で、前回（6/16）ヒアリが確認された場所から約 120m 東側の連続する亀裂 2 ヶ所において、新たにヒアリに似た個体が約 100 個体確認されたため、サンプルを採取するとともに、殺虫剤を散布して殺虫処理し、確認地点の消毒処理及びベイト剤の設置等を行いました。採取したサンプルは専門家に同定を依頼し、6 月 21 日にヒアリではなくアカカミアリ（*Solenopsis geminata*）であることが確認されました。

## 2. 今後の予定

引き続き、神戸市等と連携協力して、当該コンテナヤードを中心に調査を実施し、ヒアリ及びアカカミアリが調査で確認された場合、速やかに防除を実施します。

(写真)

・コンテナヤードでの調査

アスファルトが割れ土壌が露出している場所で、アリが見られた。  
サンプルを採取するとともに、殺虫剤を散布及び設置した。



・今回、確認されたアリ



今回（6/20）ヒアリが確認された場所及びこれまでヒアリが確認された場所



(参考)

## アカカミアリについて

### 1. 生態について

- 原産地：アメリカ合衆国南部～中米
- 日本での生息状況：硫黄島に定着。その他沖縄県等で確認記録があり、過去には、輸入貨物の検査時に検出された例が複数回ある。
- 亜熱帯地域の裸地や草地などの開けた環境に生息し、土中に営巣する。雑食性で、甘露や植物の種などを餌とする。水に浮んで集団で移動するなど拡散の能力が高い。

### 2. 懸念される影響

- (1) 生態系に関わる被害：攻撃的で高い採餌能力を持ち、他の小型節足動物などを捕食し、在来の生物多様性を減少させることが知られている。硫黄島においては他のアリ類を駆逐し最優占種となっている。
- (2) 人体に関わる被害：刺されると、アルカロイド系の毒によって非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れる。ヒアリに比べると毒は弱いといわれている。

